**覚　書**

（貸主）○○○○（以下「甲」という。）、（借主）○○○○（以下「乙」という。）、（旧連帯保証人）○○○○（以下「丙」という。）、及び（新連帯保証人）○○○○（以下「丁」という。）は、甲乙丙間の令和○年○月○日付金銭消費貸借契約（以下「原契約」という。）に関して以下の事情が発生したことから、次のとおり覚書（以下「本覚書」という。）を締結する。

【事情】

原契約に基づいて発生する乙の債務について、丙に代わって丁が連帯保証人となった。

第１条（連帯保証契約の解約）

丙は、甲との間で締結した、原契約により発生する乙の甲に対する一切の債務の弁済につき連帯して保証する旨の契約を解約する。

第２条（連帯保証人の交代）

丁は、乙の連帯保証人として、原契約により発生する乙の甲に対する一切の債務の弁済につき、連帯して保証する。

第３条（原契約維持）

甲、乙及び丁は、本覚書に記載なき事項は、原契約に定めるところによることを確認する。

本覚書締結の証として、本覚書４通を作成し、甲乙丙丁相互に署名又は記名・捺印のうえ、各１通を保有することとする。

令和　　年　　月　　日

甲　　　　　　　　　　　㊞

乙　　　　　　　　　　　㊞

丙　　　　　　　　　　　㊞

丁　　　　　　　　　　　㊞